

#### 南部圏域課題解決プラン取り組み状況

ここまで進んだ「南部圏域振興計画」~平成23年度から26年度までの軌跡~

#### 1 安全・安心して暮らせる地域づくり

- ◆ ソフト事業による取り組み
  - 〇津波減災県南モデル構築(H25.3)
  - 〇自主防災組織率

平成22年

平成26年

85.5%



96.5%

〇子どもたちを対象にした防災講座・訓練等実施回数



防災紙芝居

平成22年度

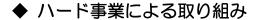
\_

220

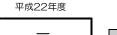


630

平成26年度

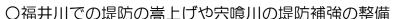


○ LED 避難誘導施設の設置



平成26年度





- ○津波迂回ルート(県道芥附海部線)の 自衛隊による整備
- 〇「陸こうの統合化や電動化」の促進
- ◆ 少子高齢化社会に対応した福祉、医療体制の確保
  - ○とくしま健康づくりチャレンジャーの登録



- 〇県立海部病院の移転改築(H26建築工事着手)
- 〇美波町国民健康保険美波病院(H26着工)



防災訓練(海陽町)



津波避難階段(美波町)



県立海部病院完成予想図

## 2 自然環境調和型の産業づくり

- ◆ 農林水産資源を活用した個性ある産業の育成
  - 阿南・丹生谷地域での新商品開発数(累計)(木頭ゆずクラスター商品開発数)

平成22年度 平成26年度 10商品 □ 26商品

○ かいふエコブランド農産物の推進品目数(累計)

 平成22年度
 平成26年度

 13品目

○ アオリイカ産卵礁設置数(累計)

 平成22年度
 平成26年度

 6力所
 □

 30力所

〇 県産材の生産量

平成22年度 平成26年度 87,731 m³ □ 120, 404 m³

○ 「四国の右下」食博覧会の開催(H23~ 年1回) 全国丼サミットinみなみ2014の開催



木頭ゆず6次産業化製品



アオリイカ産卵礁



全国丼サミット in みなみ2014

## 3 体験型観光の振興

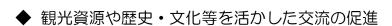
- ◆ 農林水産業・農山漁村の持つ自然特性を活用したブルー(グリーン)ツーリズムの振興
  - ○体験型教育旅行における協議会受け入れ宿泊数(累計)

平成22年度 平成26年度 4,826泊 ➡ 15,282泊

○新たな体験・交流メニューの開発数 (累計)

 平成22年度
 平成26年度

 一
 10件



〇ヒューマン・パワードゲームズの参加者数

○南部健康運動公園の整備



定置網漁体験



うみがめトライアスロン

#### 4 ブロードバンド基盤のさらなる活用と地域交通体系の整備促進

◆ ブロードバンド基盤の活用○サテライトオフィスの誘致

 平成22年度
 平成26年度

 9社

- ◆ 高速道路・地域高規格道路の整備促進
  - ○四国横断自動車道 阿南小松島間 全地区の設計協議が整い、全面展開
  - 〇日和佐道路の全線開通(H23.7)
  - ○桑野道路・福井道路に事業着手
- ◆ 主要幹線道路の整備推進
  - ○一般国道55号阿南道路(津乃峰町~橘町大浦) 開通、 一般国道195号と接続(H25.11)
  - 〇一般国道195号折宇バイパス供用(H24.7)
  - ○主要地方道阿南小松島線 楠根トンネルの開通(H22.8)
- ◆ 地域公共交通の確保
  - ○阿佐東線において、デュアルモードビークル(DMV) の実証運行



サテライトオフィス (あわえ)



日和佐道路開通式



DMV実証実験

# 5 自然環境の保護・共生と新エネルギー

- ◆ 生態系に配慮した野生生物の適正管理
  - ○集落等で取り組む防止施設等の整備件数

平成22年度 平成26年度 139件 315件

- ○シカ牧場の整備
- ◆ 地域における自然保護活動の展開○千年サンゴの有害生物駆除活動参加者数





野生獣進入防止柵

# 6 きらり輝く人づくりの実践

◆ 地域コミュニティを支えていく人づくり ONPO法人数

平成22年度

平成26年度

27団体

34団体

○移住交流支援センターを通じての移住者数(累計)

平成22年度

平成26年度

53人



143人

◆ 地域産業を支えていく人づくり○林業プロフェッショナル育成数

平成22年度

平成26年度

60人



115人

○労働力確保サポートバンクの登録者数

平成22年度

平成26年度

\_



318人

◆ 地域の将来を支えていく人づくり ○地域をキャンパスとした学生受講者数

平成22年度

平成26年度

\_



1,015人·日



NPO 法人スキルアップ研修



労働力サポートバンク



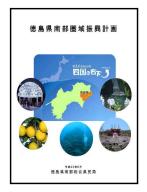
大学生のフィールドワーク

### 7 遊休施設等の地域ストックの活用

- ◆ 廃校等の地域資源の活用 ○旧日和佐高校を活用した「過疎地における小規模 コールセンター実証実験」(平成25年度)
- ◆ 耕作放棄地の活用○「人・農地プラン」の全市町策定(平成26年度)



コールセンター (美波町)



徳島県南部総合県民局では、圏域の現状や課題を踏まえ、地域の特性を活かしながら課題解決に向け取り組むべき方向や仕組みを示し、圏域の皆さんと一緒に南部圏域を振興していくための指針として「徳島県南部圏域振興計画」を平成18年3月に策定しました。

に策定しました。
この計画は、すべての行政分野や施策を網羅したものではなく、南部圏域が抱える重要かつ緊急な課題に対応するための「課題解決型」の計画で、課題解決に当たっては、県民局(県)・市町・各種団体・NPO・住民など多様な主体が、「連携・協働」して取り組むこととし、その方策を可能な限り具体的に示しています。